



情報システム更新のお知らせ

平成27年3月1日から新情報システムが稼働します。

今月より、情報システムの更新作業を開始します。これに伴い、システムの停止、端末室の利用制限等が発生いたします。皆さまにはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

詳細は総合情報基盤センターのウェブサイトをご覧ください。情報は随時更新します。

ITC HOME > 新情報システム > 新情報システムの概要
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/ns2015>

パソコン入替に伴う端末室閉鎖について

【五福】

総合情報基盤センター各階： 2月中旬予定
各学部・教養教育・図書館： 2月中旬予定

【杉谷】

情報処理実習室(大) 1月10日*~
情報処理実習室(中) 2月中旬予定
情報処理実習室(小) 1月10日*~

* 耐震改修工事のため

【高岡】

C-220 コンピュータ演習室 2月中旬予定
C-222 コンピュータ演習室 2月中旬予定
C-223 コンピュータ演習室 2月中旬予定

重要

主な変更点

端末室のOSが変わります

	[現行]	[NEW]
Windows端末	Windows 7	→ Windows 8.1
Mac端末	Mac OS X 10.6	→ Mac OS X 10.10

Check!

Blackboardの運用を終了します

学習管理システム(eラーニングシステム)Blackboardの運用を平成27年年1月末をもって終了します。来年度以降もご利用予定のコースは、Moodleへの移行をお願いします。

Adobe包括ライセンス契約について

本学とAdobe社の間で包括ライセンスを契約*しました。所定の手続きを行うことで、Adobe Creative Cloud製品が利用可能になります。詳細は、Adobe包括ライセンス契約関係のウェブサイトをご覧ください。

Adobe包括ライセンス契約関係のウェブサイト
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/inside/adobe/etla.html>

よく読んでください

Adobe包括ライセンスの利用手順 (簡易版)

- STEP1 インストールパッケージの取得
→ ソフトウェアをダウンロードします。
- STEP2 ソフトウェアのインストール
→ ソフトウェアをインストールします。
- STEP3 利用申請
→ Web申請を行います。
- STEP4 ライセンス認証の予約連絡
→ ライセンス認証担当者へ電話連絡します。
- STEP5 ライセンス認証
→ ライセンス認証担当者が訪問してライセンス認証を行います。

詳細はWebで!

* この契約は、本学とAdobe社の間で締結した全学ライセンス契約であることから、本学に対して、非常に厳格なライセンス管理が求められており、違反があった場合には組織的な責任が問われ、多大な損害賠償を求められることとなります。

(参考)

サイボウズ > [全キャンパス]お知らせ > Adobe包括ライセンス契約によるソフトウェア利用申請等について
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/inside/adobe/etla.html>

Windows8.1 & Mac OS X 10.10 対応



**Symantec Endpoint Protection
が新しくなりました**



Windows8.1 & Mac OS X 10.10 に対応した Symantec Endpoint Protection (Ver.12.1.5) の貸出しを開始しました。最新バージョンのウイルス対策ソフトは、セキュリティが強化されていたり、不具合が改善されている等メリットが数多くあります。定期的に新しいバージョンへ移行されることをおすすめいたします。



富山大学 総合情報基盤センター
2014年12月19日

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>
内線：6946 (五福)

▶ バックナンバー：<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/cn/>



長期休暇に係るセキュリティ対策について



セキュリティ対策を怠ったネットワーク機器類を狙った攻撃が世界各国で報告されています。

本学においても、先の長期休暇中に不正アクセス事案*が発生しております。情報セキュリティ対策の徹底について全学的に周知を行っていたにもかかわらず、機器管理者が機器の管理を怠っていたこと、機器管理に対する意識の欠如が主な原因です。

機器管理者の皆様には、機器管理体制の再確認と運用管理の徹底を切にお願い申し上げます。

セキュリティ対策の方法については、以下のとおり機器毎に簡潔にまとめましたので、必ず実施願います。なお、不審な点を発見された場合は、最寄の総合情報基盤センターへご相談ください。

*不正アクセス事案は文部科学省への報告が義務付けられています。本学で発生した不正アクセス事案は、CIO(情報担当理事)へ報告後、文部科学省へ(場合によりサイバー警察へも)報告しています。

セキュリティ対策セルフチェックリスト



長期休暇中に使用しない機器は
 電源をコンセントから抜く
 LANケーブルを抜く
これが一番安全です!

重要!

Check!

パソコン編

- OSに修正プログラムを適用する
 - Windows → Windows Update
 - Mac → ソフトウェア・アップデート
- 導入しているアプリケーションに修正プログラムを適用する
 - Adobe製品全般(特にReader/Acrobat)
 - Java
 - Flash
 - JustSystem製品全般(特に一太郎)
- ウイルス対策ソフトの定義ファイルを最新の状態に更新し、完全スキャンを行う

Check!

サーバ編

- 各種修正プログラムを適用する
 - 稼動サービス等の脆弱性に関する情報収集に努め、適切に対応する
- サーバの設定/管理体制の確認を行う
 - ユーザ/パスワードの適正な設定/管理
 - 稼動サービス/スクリプト等の適切な設定/管理
 - アクセス制限等の適切な設定/管理
 - 接続/ログイン/操作等履歴の確認
- 適切な管理/連絡体制の整備を行う
 - 不測の事態に備え、管理業務を委託している業者および部署内の連絡体制を確認/整備する

Check!

ネットワーク機器編

- ネットワーク機器(複合機やルータ等)に適切なセキュリティ対策を行う
 - 最新のファームウェアを適応する
 - 管理画面へ適切なパスワード設定する
 - セキュリティ機能を活用し、適切な設定/管理を行う
 - アクセス制限機能
 - MACアドレス制限機能
 - 通信/利用記録等のログ(履歴)に不審な点がないか確認する

番外編

ついでに確認!

LANケーブルハブ編

- LANケーブルの経年劣化を確認する
 - 5年以上経過していないか
 - 折れ曲がったり、ねじれたりしていないか
 - 机等の家具類で踏み潰していないか
 - 接続部の"ツメ"が折れていないか
- スwitchングハブの経年劣化を確認する
 - 5年以上経過していないか
 - LEDが点灯していない or 接続が不安定なポートがないか

五強キャンバスでトラブル急増中!

※LANケーブルやスイッチングハブは、経年劣化により通信に支障をきたす可能性が高くなります。また、物理的に損傷が見られる状態での利用もトラブルの原因となります。パソコン等の機器を更新するタイミングで、周辺機器類の更新についても考慮してください。



総合情報基盤センター

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>